

6月は「心のきずなを深める月間」



昭和小 第6号

校長室便り
文責
生田 文明

県下全域で、いじめを許さない、学校・学級を目標し、六月は、「心のきずなを深める月間」と定め、様々な取組を行っているところです。

本校では、五日（火）、「友達の良いところを探そう」と題した校長講話で、一人一人の心の中にある「いいところめがね」を使い、友達の良いところ「あいさつが上手」「やさしい」などを見つけ、縦割り班ごとに発表をしてもらいました。

互いのちがいを認め、また、よさを多く見つけることで、他者理解につながります。今回、上級生が、積極的に下級生の長所を見つけ、発表し、児童同士の縦のつながりも深めることができました。

また、この他にも、学級生活満足度調査（Q・U調査）を行い、その結果を参考に、個別の教育相談を



実施したり、ソーシャルスキルやコミュニケーション能力を高める構成的エンカウンターを朝のなかよしタイムの時間に行ったり、各学級で、仲間づくり、いじめや差別についての人権学習を行ったりました。

さらに、児童会では、「ありがとうの木」の取組を行い、日々寄せられる「ありがとう」のメッセージを給食時間に放送しています。また、昼休みには、全校遊びも行っています。

これらの取組とおして、子どもたち同士の心のきずなをさらに深めていきたいと思えます。



プール開き

五日（火）、天候が心配されましたが、どうにかプール開きを予定通り開催することができました。

プール開きでは、各学年の代表児童が、「五十m泳ぐ」「一mでも長く泳ぐ」など今年度の目標を発表しました。

次に、上級生が模範泳ぎとして、クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライを披露してくれました。その泳ぎを見て、子どもたちは、「自分もいろんな泳法



で泳ぐことができるように頑張るぞ」と目標達成の決意を新たにしていました。

「水泳、水遊び」は、自らの命を守るために大切な学習です。子どもたち一人一人の健康状態を把握し、安全にプールでの学習を行い、自ら立てた目標を達成できるようにしていきたいと思えます。

基本的な生活習慣の 定着に向けて

本校では、今年重点努力目標の一つとして、基本的な生活習慣の育成を掲げています。

毎月、原則七日を含む一週間を生活チャレンジの週として、各家庭の協力を得ながら、早寝、早起き、朝ごはん、歯磨き、ノーテレビ、ノーゲーム、お手伝い等の取組を行っています。六月は、八九、五%の達成率でした。

また、今月は、「歯と口の健康習慣」の取組として、家族ではみがきカレンダー、歯のカルテづくり、歯科衛生士さんによる歯科指導なども実施しました。

健康や学習の礎となる基本的な生活習慣の定着、今、この時期に確実に定着させておきましょう。

項目	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	達成率
早寝	○	○	○	○	○	○	○	100%
早起き	○	○	○	○	○	○	○	100%
朝ごはん	○	○	○	○	○	○	○	100%
歯磨き	○	○	○	○	○	○	○	100%
ノーテレビ	○	○	○	○	○	○	○	100%
ノーゲーム	○	○	○	○	○	○	○	100%
お手伝い	○	○	○	○	○	○	○	100%
達成率								5%

